

「医師確保等に係る調査」概要

○調査目的 東京都地域医療支援センターの取組として、都内医療機関の医師確保等の状況を把握し、都の特性に合った医師確保対策を推進するための基礎資料を得ることを目的に実施する。

○調査基準日 平成29年4月1日  
(調査期間 平成30年1月12日～2月14日)

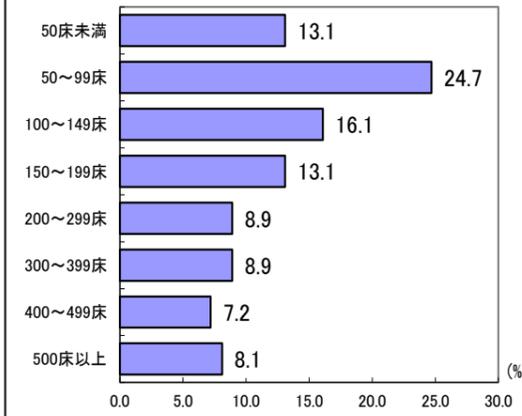
○調査対象 都内全病院

○有効回答数

調査対象数 (A)	回答数 (B)	回収率 (B/A)
651	360	55.3%
【参考H26】 645	398	61.7%

1 回答病院の基本情報

【稼動病床数】



【現員医師数等】

	現員医師数 (a=b+c+d) 単位:人			
	(a)	正規雇用 (b)	短時間正規雇用 (c)	非常勤 (d)
現員医師数	17,456.3	12,127	300	5,029.3
女性医師数	5,221.4	2,872	187	2,162.4
割合(%)	29.9%	23.7%	62.3%	43.0%
産休・育休医師数	247.4	215	4	28.4
割合(%)	1.4%	1.8%	1.3%	0.6%
育児中医師数	681.6	567	56	58.6
割合(%)	3.9%	4.7%	18.7%	1.2%

主な診療科	現員医師数 (非常勤含む) (人)	うち女性医師数	割合(%)	【参考H26】	
				現員医師数	女性医師数割合
全体	17,456.3	5,221.4	29.9%	17,088.1	24.6%
内科	1,402.0	406.9	29.0%	1,845.1	22.4%
小児科	917.6	448.4	48.9%	888.8	40.6%
外科	646.3	82.2	12.7%	779.7	10.6%
整形外科	1,202.8	110.1	9.2%	1,022.6	6.9%
産科・産婦人科	676.6	344.4	50.9%	819.2	42.8%
麻酔科	959.4	492.7	51.4%	950.4	42.7%
救急科	398.8	60.3	15.1%	426.4	15.2%

2 医師の確保の状況について

【3年前と比較した医師の確保状況】

主な診療科	よくなった 5	4	変わらない 3	2	非常に困難になった 1	平均
全体	1.5	3.6	54.3	10.5	3.7	2.85
内科	4.3	6.0	54.8	16.0	6.8	2.83
小児科	1.9	3.8	57.1	11.4	3.8	2.85
外科	3.5	5.6	52.4	11.9	3.5	2.92
整形外科	1.4	3.8	49.0	13.5	7.7	2.71
産科・産婦人科	2.7	2.7	54.1	12.2	10.8	2.69
麻酔科	-	3.1	47.2	15.0	4.7	2.70
救急科	1.5	1.5	43.1	16.9	6.2	2.64

【3年前と比較した当直医の確保状況】

主な診療科	よくなった 5	4	変わらない 3	2	非常に困難になった 1	平均
全体	0.8	2.5	39.6	7.0	3.2	2.83
内科	3.2	5.3	49.1	13.5	7.5	2.79
小児科	1.9	1.0	36.2	10.5	5.7	2.69
外科	1.4	3.5	42.0	9.1	4.9	2.79
整形外科	1.0	3.4	36.1	7.7	4.8	2.77
産科・産婦人科	1.9	1.0	29.5	9.5	5.7	2.66
麻酔科	-	1.6	33.1	7.1	2.4	2.77
救急科	-	3.1	33.8	9.2	6.2	2.65

<参考>「平成26年度医師確保に係る調査」

【1年前と比較した医師の確保状況】

主な診療科	よくなった 5	4	変わらない 3	2	非常に困難になった 1	平均
全体	1.0	7.2	58.7	8.5	4.2	2.90
内科	1.5	7.3	60.8	12.0	8.2	2.80
小児科	-	6.9	61.2	10.3	6.9	2.80
外科	1.6	7.9	54.0	6.9	4.8	2.93
整形外科	1.7	8.7	57.0	8.7	3.7	2.95
産科・産婦人科	-	9.5	53.3	13.3	8.6	2.75
麻酔科	0.7	4.8	50.7	15.1	6.2	2.73
救急科	-	5.9	51.5	13.2	5.9	2.75

【1年前と比較した当直医の確保状況】

主な診療科	よくなった 5	4	変わらない 3	2	非常に困難になった 1	平均
全体	0.8	3.1	45.5	5.5	2.7	2.89
内科	2	5.8	55.3	12.0	5.8	2.83
小児科	-	1.7	46.6	6.0	7.8	2.68
外科	2.1	3.7	46	9.5	3.7	2.86
整形外科	1.2	4.1	41.3	5.4	2.9	2.92
産科・産婦人科	-	2.9	53.3	10.5	5.7	2.74
麻酔科	-	3.4	39.7	6.2	2.1	2.87
救急科	-	2.9	51.5	4.4	4.4	2.84

3 医師の勤務環境について

(短くなったと回答した病院のみ回答)

【時間外労働が短くなった要因】

時間外労働短縮要因	施設数	比率(%)
パートタイム(非常勤)医師の増員	22	50.0%
医師事務作業補助者の導入	20	45.5%
常勤医師の増員	19	43.2%
医師の担当業務の見直し (「医師事務作業補助者の導入」を除く)	12	27.3%
複数担当医制の導入	8	18.2%
外来時間の短縮・外来機能の縮小	3	6.8%
その他	7	15.9%
無回答	1	2.3%
計 ※複数回答	92	(n=44)

【1年前と比較した時間外労働の状況】

時間外労働時間	施設数	比率(%)
短くなった	44	12.2%
変わらない	284	78.9%
長くなった	24	6.7%
無回答	8	2.2%
計	360	100.0%

4 新たな専門医制度について

【専門研修への参加の状況】

専門研修への参加	施設数	比率(%)
参加している	130	36.1%
基幹施設である	56	15.6%
連携施設である	64	17.8%
その他	10	2.8%
参加していない	222	61.7%
無回答	8	2.2%
計	360	100.0%

【専門医制度開始による影響】

専門医制度開始による影響	施設数	比率(%)
特段の影響はない	120	33.3%
当院の医師確保が今と比べて困難	113	31.4%
専門医の資質の向上を期待	80	22.2%
当院の医師が今と比べて充実	27	7.5%
専門医の資質の低下を懸念	25	6.9%
診療科目や診療体制(診療時間、診療日数、入院患者の受入れ等)の縮小	17	4.7%
診療科目や診療体制(診療時間、診療日数、入院患者の受入れ等)の拡大	15	4.2%
その他	24	6.7%
無回答	39	10.8%
計 ※複数回答	460	(n=360)